

UAVレーザ測量実技研修会

令和6年10月8日（火）・9日（水）に（フライト体験：新潟市 山田河川敷公園）において、平成30年度から継続してきたUAV写真測量の研修内容を一新した「UAVレーザ測量実技研修会」を開催し、17名の方々が受講しました。

大塚副会長（技術委員長）から「i-Constructionの取組は、ICT活用工事の拡大に伴いUAVレーザ測量等の新技術に関する標準歩掛が新設されるなど環境整備が進められている。当協会としても関係機関・団体と連携を取りながら情報提供や人材育成に取り組んでいる。受講者の皆さんには、この研修会で学んだ実践的な技術・知識を各職場に持ち帰って活躍していただきたい。」との挨拶があり、次の内容で実技研修を実施しました。

《研修内容》

第1日目 座学(Web研修)

- UAV搭載型レーザスキャナ準則の解説
 - ・作業規定の準則の要点、帳票など
- ジンバル型UAVレーザスキャナの準則対応について
 - ・ジンバル型レーザスキャナについて
 - ・UAV業務支援システムによる帳票作成
- SLAMレーザスキャナの活用について
 - ・技術概要、3次元計測実践、計測技術比較

第2日目 実技

- UAVレーザ測量飛行操作実習
- SLAMレーザスキャナ測量体験

